

神戸医療福祉センターにこここハウス生活介護ご利用の皆様  
新型コロナウイルス（COVID-19）の感染対応について～第23報～  
（8月16日、18日、19日のスマイル休所のご案内）

2022年8月15日  
院長 河崎洋子

いつも当センターの運営にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

新型コロナウイルス第7波の収束の兆しは未だ見えません。当センターの職員の状況も大変厳しく、日々新たな職員が陽性もしくは濃厚接触者となり休職を余儀なくされています。私自身、息子が8月1日に陽性となり濃厚接触者として休職し、5日には一旦復帰したものの5日夜よりごく軽い症状が出現して6日に陽性を確認して本日まで自宅療養中です。現在当センターでは一旦家庭内で発症者が出ると、遅れて家族が罹患して半月近く休職せざるを得ない職員が複数発生している状況です。

当センターの在宅支援サービスは可能な限り提供の継続に努めますが、日々状況が変わるため急な変更が発生してご迷惑をおかけすることをご理解ご協力よろしく願いいたします。

職員欠員が続く中、新型コロナ受け入れ病棟で濃厚接触者の受け入れ要請があり、医療福祉センターきずなと神戸医療福祉センターひだまりの職員の応援体制を組みながら8月16日より21日まで受け入れざるを得ない状況となりました。大変急で申し訳ございませんが、スマイルを8月16日、18日、19日の3日間休所とさせていただきます。来週以降はなんとか開所を目指し、少なくとも入浴は確保できるよう努めます。来週以降の予定につきましては、分かり次第ご連絡させていただきます。

BA5の感染力の強さは想像を超えるものであり、また第6波より症状は重くなっているように感じています。感染対策に細心の注意を払いながらサービス提供に努めますので、ご理解ご協力よろしく願いいたします。